



管内経済情勢報告（令和6年4月）

総括判断：**持ち直している**



【3期連続据え置き】

個人消費 「持ち直している」（3期連続据え置き）

- ・スーパー：衣料品が弱い動きとなっているものの、飲食料品や身の回り品が堅調であることから、全体としては堅調となっている。
- ・コンビニエンスストア：飲料品や米飯類等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。
- ・観光：外国人観光客の増加により、緩やかに回復している。

生産活動 「一進一退の状況にある」（3期連続据え置き）

- ・電気機械：電子部品に弱さがみられることから、弱含んでいる。
- ・汎用・生産用機械：建設工事向けに動きがみられることから、持ち直している。
- ・食料品：堅調な需要を背景に、持ち直しつつある。

雇用情勢 「緩やかに持ち直している」（6期連続据え置き）

- ・有効求人倍率：横ばいとなっている。
- ・法人企業景気予測調査：従業員数判断 BSI をみると、3月末は全産業で 35.8%ポイントと「不足気味」超となっている。

【問い合わせ先】

四国財務局 財務広報相談室
Tel087-811-7780(内線：260)
四国財務局 経済調査課
Tel087-811-7780(内線：250)